



あい 愛  
あい 逢

第  
53  
号

特定非営利活動法人 愛逢

尼崎市小中島 1-20-21

電話 06-6493-1424

FAX 06-6493-1443

発行責任者 長谷川 達雄

発行日 2014年1月8日

## 新しい年を飛躍に向けて！

あけましておめでとうございます。  
旧年中は皆さまに、色々な場面で力をいただくことができ、ありがとうございました。  
今年、当法人にとって“創立10周年”という記念すべき年に当たります。それを冠にした行事や事業を、通年で企画・実行していくことを考えています。

記念事業を通じて、法人の原点である、「一人でも安心して、その人らしく生きられる地域づくり」の具体化を、何かひとつでも実現できればとの思いを膨らませています。

なにとぞ皆様のご支援・ご協力を、今年もよろしくお願い致します。



## 今年もよろしくおねがいします——事務局スタッフ一同



### 今年のガンバ（目標）一言コメント

- 今年、法人になって10年目、日頃から初心の気持ちを忘れずに、みんなと楽しく仲良く頑張っていきます。（中田）
- 今年、ジムに通い、体を鍛えて頑張ります（成尾）
- マイペースで、頑張ります（磯本）
- 今年から、貯金始めます（山下）
- お仕事、がんばります（高橋）

### ミッション（社会的使命）

私たちは、多様な生き方が尊重され、誰もが安心して暮らせる地域をつくるために、仲間と支えあい（愛）つながりあ（逢）っていきます

## 食べてしゃべって、しゃべって食べて…(^.^);

12月6日(金)、介護ヘルパーの忘年会がありました。普段、一堂に会する機会が少ないヘルパー同士が、顔を突き合わせて本音で話せる、貴重な場ともなりました。

### ■参加者の感想■

「いつもケアの途中通っている道筋に中華の店があるなんてびっくり！急いで自転車で通っているのが気づかなかった。食事もおいしく二度びっくり！楽しい時間を過ごせました。」

——森 京子

「今年の締めくくりで楽しいひと時が過ぎ事がありました。」

——上田 園美



## 毎年好評！愛逢手作りおせち料理

12月30日(月)午前8時、虹のふれあいセンターに、配食サービスに関わるスタッフ9人が、勢ぞろい。大量の食材を、手際よく下拵えして、大鍋で煮込み、おせちづくりがスタートしました。

みるみる間に、何種類もの料理が、オードブル容器に、彩りよく並んでいきます。今年は55食作りました。昨今は量販店や企業もお節に参入してきていますが、やっぱり愛逢のおせちが好きと言ってくれる方がいらっしやる限りは、継続していきたいと思えます。



感想を  
いただき  
ました

とても上手に出来ていて、とても気に入っています。主婦の手作りが私は良い点になっていると思います。高齢の私にはぴったりだと思います。ありがとうございました。

——配食サービス利用者Yさん

毎年利用させていただいています。今年はもちが入っていなかったけどどうして？…高齢者さんにとってもちは危険な事が多いのでは？というお返事でした。あなたも高齢者のために色々大変ねというお声もいただきました。

——おせち利用者Hさん

## 第9回地域交流もちつき大会

～つなぎあい 支えあう 地域をめざして～

12月15日(日)虹のふれあいセンターで、おもちつき大会が行われ、小学2年の子供と一緒に、参加させていただきました。

おもちを丸め、粉まみれになりながらも、笑顔で「次、もちつくわ」と地域の方に見守られながら、一生懸命つき、満足げにつきたてのおもちを食べていました。親子共々、楽しい一日でした。(高橋)



愛逢の家

## ■クリスマス会

12月23日(祝・月)愛逢の家で、クリスマス会が行われました。例年、少し早い時期に、神崎の「スマイル広場」のクリスマス会に参加しているのですが、今年は体調を崩す方が多くて断念せざるを得ませんでした。そこで、愛逢の家でクリスマスを楽しみました。スタッフの力作手作り料理や、サンタさんからのプレゼントで、クリスマス気分を満喫しました。(西山)



## ■新春元旦



1月1日(水)穏やかに元旦を迎え、お昼にはおせち料理をいただきました。今年も愛逢の家で幸せに過ごせますように。

## 最期まで 住みなれた町で 生きていく

- 日時 2014年2月22日(土) 13:00~16:00 (開場 12:00)
- 場所 尼崎市総合文化センターあましんアルカイクホール・オクト  
(尼崎市昭和町 2-7-16 阪神尼崎駅から徒歩 5 分)
- 主催 ホームホスピス推進委員会関西支部
- 参加費 1000 円 ※当日受付で徴収いたします
- プログラム 13:00~14:30 基調講演 「家でひとりで死ねますか？」 上野 千鶴子  
14:45~16:00 シンポジウム 「最後まで住み慣れた町で生きていくために」

コーディネーター：市原 美穂 「かあさんの家」(宮崎市)

パネリスト：梅原千恵美「ほほ笑みの森」(姫路市) / 金居久美子「ひなたの家」(姫路市)

兼行 栄子「愛逢の家」(尼崎市) / 藤井 幸子「癒居」(加古川市)

松本 京子「神戸なごみの家」(神戸市)

コメンテーター 上野千鶴子

### ■お問い合わせおよびお申し込み先

NPO法人 愛逢

電話：080-9127-3228

FAX：06-4950-6611

e-mail: npoai2004@tiara.ocn.ne.jp

### 第 22 回ふるさと雪まつり

2月11日(火・祝) 11時より

丸橋公園で、恒例の雪まつりが開催されます。大人も子供も、一緒に雪と戯れてみませんか？

## ほっと待夢



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りいたします。

さて、みなさん、今年はどうな初夢を、ご覧になりましたか？

経緯はあったようですが、今では元旦の夜に見る夢と言われていました。

見ると縁起が良いものを表すことわざに「一富士二鷹三茄子 (いちふじ にたか さんなすび)」があります。江戸時代初期には、すでに様々な文献にも掲載されていますが、いわれには、次のような諸説があるそうです。

○徳川家縁(ゆかり)の地である駿河国での高いものの順。富士山、愛鷹山、初物のなすの値段

○富士山、鷹狩り、初物のなすを徳川家康が好んだことから

○富士は日本一の山、鷹は賢くて強い鳥、なすは事を「成す」

○富士は「無事」、鷹は「高い」、なすは事を「成す」という掛け言葉 (Wikipedia より)

夜寝て見るのも夢ですが、こうだったらいいのになあ…こうしたいなあ…と、未来のイメージを考えるのも夢ですね。愛逢の今年、設立 10 周年を迎え、お世話になっているみなさんと、ご一緒にお祝いをしたいなあ…と夢を見ています。